



見取り図 「Introduction to agent skills」  
Anthropic 公式 Claude Academy

# Claude Code

## Introduction to agent skills とは

公式の教材を、順番に

原石工房

隠れた才能に気づき、花開く

# この資料について

---



原石工房

Anthropic とは関係のない、非公式の資料です

公式の学習サイト Claude Academy のコース紹介です

連載「公式の教材を、順番に」の第22～27回で読んでいくコースです

訳や解釈に誤りがあれば、それは私の責任です

# in Action と agent skills の違い



原石工房

任せる段から、覚えさせる段へ

## Claude Code in Action

任せられるようになるまで

守らせる形に引きしめる

許す範囲を決める

自動で動かす

見ていない結果を確認する



## Introduction to agent skills

教えたことを、覚えさせる

やり方を一度だけ書く

当てはまる場面で自動で効く

チームや会社へ渡す

動かないときに直す

毎回説明する側から、一度書いておく側へ

# 違いは、残るかどうか

---



原石工房

任せる段から、覚えさせる段へ

in Action は、横についていない状態で任せるための9回でした

agent skills は、教えたことを覚えさせておくための6回です

同じ説明を何度もしているなら、それはスキルにできます

# 6回を、3つのかたまりで



原石工房

次の6回は、3つのかたまり

## 覚えさせる

第22～23回

スキルとは何か／最初の1つを作る

## 形を整える

第24～25回

設定と、複数ファイルのスキル／他の機能との使い分け

## 人に渡して、直す

第26～27回

人に渡す／うまく動かないとき

同じ説明を繰り返している、その1つずつが題材になります

## 一度教えて、ずっと効かせるための6回

# ① 覚えさせる

---



原石工房

第22～23回

スキルとは何か 手引きを入れたフォルダ。説明が、  
使うかどうかの決め手

最初の1つを作る フォルダ1つと SKILL.md 1つ。当  
てはめの裏側も見ます

## ② 形を整える

---



原石工房

第24～25回

設定と、複数ファイルのスキル 札書きの項目、道具  
の許し方、500行の目安

他の機能との使い分け CLAUDE.md・サブエージェント・フック・MCP と並べて比べる

### ③ 人に渡して、直す

---

第26～27回

人に渡す 記録に入れる／プラグインで配る／会社  
じゅうへ、の3つ

うまく動かないとき 動かない・読み込まれない・ぶ  
つかる・止まるの直し方



連載の通し番号は第22回から第27回

コースとしては第1回から第6回

1回1レッスンで、飛ばさず進みます

同じ説明を、何度繰り返していますか



原石工房

隠れた才能に気づき、花開く